

謹賀新年 今年も、改憲を許さない声を大きくしましょう！



新年をむかえて ～一科学者として発言する～

アメリカの国立研究評議会に依頼された科学者が作成した“Beyond the molecular frontier”という報告書がある。科学の進むべき方向や社会の要請から、化学や化学工学がこれから取り組むべき課題がまとめられている。日本には数年ごとに作られる科学技術基本計画というものがあるが、総理大臣が議長で閣僚が過半数を占める総合科学技術・イノベーション会議が策定する「基本計画」と違い、研究者がまとめたものである。

化学・化学工業というと新しい化合物を合成したり、医薬品を開発したりというイメージがあるが、この報告でも「人間の生活に役立つ材料やデバイスを開発する」「現在治療できない病気を治す医薬品や治療法を開発する」「大気・海洋など地球の複雑な化学を理解して環境悪化を防ぐ対策を創出する」など13項目が「挑戦」としてあげられている。この「挑戦」のなかに「国土と個人の安全」に関する課題があり、そこで化学・バイオテロの脅威をいち早く察知する高感度のセンサーの開発などと並んで、戦闘車両に使える軽くて頑丈な新しい素材の開発など軍事的な研究課題もあげられている。国防省や軍からの研究費が流れ込んでいるアメリカと日本の違い改めて認識させられる。

日本でも、2015年度から始まった安全保障技術研究推進制度が、2017年度には110億円へと急増し一部の大学研究者も取り込まれている。学術会議は「安全保障と学術に関する検討委員会」における議論をもとに2017年3月に声明で「軍事予算」を拒否する立場を明確にしている。過去に研究者が軍の予算で研究をおこなったことに対する反省から大部分の研究者はこの声明を支持しているが、同じように過去の戦争で多くの犠牲者を出したことへの反省から生まれた憲法9条が大きな後ろ盾になっていることは間違いない。

(樫野台 KH)

例会のお知らせ

- **1月19日(土)** 西区民センター2階 第3会議室 14時～16時 (参加費 300円)
「トランプ政権下のアメリカ」
神戸市外国語大学名誉教授 大塚秀之さん(西区在住) ※詳しくはチラシをご覧ください
- **2月9日(土)** 西区民センター2階第6会議室 14時～16時 (参加費 300円)
「宗教者が語る平和と9条」 西神教会 弓矢牧師
- **12周年のつどい 3月10日(日)** 講演 中村宏臣医師 西区なでしこホールにて

Act Now 1(イ千)の日行動 あなたもご参加を！

★毎月一回、西神中央駅前「改憲No!九条壊すな！」のアピール行動を続けています。

★ 次回は **2月1日(金) 16:00～17:00**

「居酒屋9条」の忘年会を開催しました！

12月11日、西神中央広場にある「ほっこり庵」で忘年会を開催しました。初参加の2人を含めてこの催しとしては過去最多の22人の参加となりました。この店での開催は2回目ですが、貸し切りで使わせていただき、他の客に遠慮せずに飲み会が出来る良い環境です。店側で冬場に嬉しいおでんセット、巻き寿司など盛り沢山の料理と飲み放題の生ビール、それに越乃寒梅などの日本酒も用意されていました。

幹事の開会あいさつ、Yさんの乾杯の音頭で忘年会がスタート。胃袋が一定満たされた頃に、司会者の指名により、初参加のお二人から挨拶を受け、その後Kさんのギター伴奏に合わせて、参加者世代が青春時代に歌った曲を、大きな声を出して合唱しました。途中でMさんのマジックショーが行われ、その見事な手品さばきに拍手喝采。今回は参加者が多かったため、全員の自己紹介ができず、司会者からの参加者のお名前の紹介で済みました。店の外を眺めるとクリスマスツリーのイルミネーションが美しくもっていて、Iさんのリードで「ホワイト・クリスマス」の歌を皆で歌い、クリスマスモードの雰囲気になることが出来ました。締めは来年に向けての決意を込めて「がんばろう」の合唱でお開きとなりました。今回不参加の方も、次回の参加をお待ちしています。

(M.H)

「映像18」バッシング～その発信源の背後に何が MBSテレビのトビウタ列-

誰も責任をとらずに連打され、特定の個人に攻撃を呼び掛ける呼び水となっているかに見える、バッシングの背後にあるものは何なのか。その正体を探ってみよう。

性暴力やセクシュアルハラスメント被害の研究（慰安婦問題も）に取り組んでいる大阪大学の牟田和恵教授は論文発表後、誹謗中傷のツイートが相次いだ。研究に対して支給される「科研費」について、自民党衆議院議員の杉田水脈が「慰安婦問題」等反日活動の研究に「なぜ税金を投じているのか」の発言がバッシングの呼び水となった。

法政大の上西充子教授は裁量労働制を巡り、安倍首相が「裁量労働制で働く方の労働時間の長さは一般労働者よりも短いというデータもある」。このデータの不備を指摘した。上西教授は安倍政権と敵対する学者とみなされ、自民党衆議院議員の橋本岳が唾みつきバッシングが激しくなった。上西氏は閣僚や官僚の答弁の論点ずらしやはぐらかしを「ご飯論法」と名付け、さらに「国会パブリックビューイング」（街頭で国会中継を観てもらおう）活動を通じ、不誠実な政府答弁が横行する国会審議を広く世間に知らしめる活動をしている。

バッシング～その発信源の背後には、一部の政治家、保守系ツイッター「CatNA」（4万人フォロ）、ブログ「余命三年時事日記」、ヘイトビジネスがお金になる「月刊 Hanada」（6万部/月の花田編集長は朝日新聞を標的）保守系出版社「青林堂」月刊ジヤパニズム（若者をターゲットにマンガに力を入れている）等。また、この番組は放送前からネットで標的にされた。その中でおよそ2分に1回ひたすらツイート投稿するアカウントも複数存在した、「ボット」（自動拡散ソフト）の利用が強く疑われる。つまり限られた人物による大量拡散と思われる。

12月17日（日） 深夜0:50～1:50 放送分



公式HP更新しました。毎月充実のウェブサイト「西神9条」で検索してね。今年もよろしくね。

2019年1月発行：西神ニュータウン9条の会

[HP] <http://www.ne.jp/asahi/seishin/9jyonokai>

[連絡先] TEL 090-3359-0776 (大西)

いっせい地方選挙と9条



4年に一度のいっせい地方選挙、ここ西神ニュータウンでは4月7日投票で、兵庫県議会議員選挙、神戸市議会議員

選挙がおこなわれます。区役所が移転してくる、区民センター(大ホール)と図書館も新築移転されるなど、今後の4年間でニュータウンも大きく変わります。そうした、私たちの暮らしに関わる市議会議員や県議会議員の選挙は、安倍首相が執念を燃やして進めようとしている9条改憲にどう影響するのでしょうか？

地域の問題と、国の問題、一見関連はなさそうですが、そうではありません。この地方選挙で自民・公明、維新など改憲勢力が増えるようなことがあれば、夏の参議院選挙で三分の二以上を獲得する弾みをつけてしまいます。逆に野党勢力が前進すれば、一人区で統一候補で勝利する展望が開け、改憲の野望を打ち砕くことができます。参議院選挙など国政選挙をたたかう上で、住民と太いパイプを持つ地方議員はとても大切な戦力となるからです。

声をかわしたこともない国会議員とちがって、あいさつもする、つきあいもある、個人的にも知っている市議会議員から頼まれれば、断りにくいものです。でも9条を守るなら、きっぱりと態度を示しましょう。私は9条を守ってくれる人を支持する、と。

そして、必ず投票に行きましょう。

(美賀多台 T K)



例会のお知らせ

● 2月9日(土) 総会と2月例会(講演会) ※詳しくはチラシをご覧ください

西区民センター2階第6会議室 *総会 13時~

*講演会 14時~16時 (参加費 300円)

<講演> 「宗教者が語る平和と九条」 西神教会 弓矢健児牧師

● 12周年のつどい 3月10日(日) ※詳しくはチラシをご覧ください

西区民センターなでしこホール 開場 13時 開演 13時 30分

<講演> 「平和続けと祈る朝夕」 中村宏臣医師(西神中央 中村医院)



Act Now 1(イ千)の日行動 あなたもご参加を!

★毎月一回、西神中央駅前で「改憲 No! 九条壊すな!」のアピール行動を続けています。

★ 次回は 3月1日(金) 16:00~17:00

フライアン・メイ (Queen) さん
ローラ (モデル) さんたちも賛同・呼びかけ

県民投票まで辺野古の埋め立てを止めるよう米政府への請願署名—それが1月15日で20万を超えた。署名開始から30日以内に10万を超えると米政府は内容を検討して、60日以内に何らかの回答をしなければならない。

タレントのローラ (28歳) が「みんなで美しい沖縄を!…ホワイトハウスに届けよう」は大きな反響で、2日間で4万人を超える署名が増えたと言われている。

世界中に広がりフライアン・メイ、坂本龍一、ラサール石井、作家の平野啓一郎等々へと、そして、現在、歴代5位の21万筆越に達している。

ところが、沖縄の声を無視して安倍政権は埋め立てを強行し、事もあるうに安倍首相は、「あそのサンゴは移植されている」とNHK日曜討論でウソ発言までして、沖縄無視を続けている。

署名は今も広がり、私たち市民の声が、米大統領を動かす、壮大な、歴史的な声

を挙げている。



「社説」首相サンゴ移植発言 7ヶ所発言許されない

現在土砂が投入されている区域ではサンゴの移植は行われていない。埋め立て海域全体で約7万4千群体の移植が必要で、終わっているのは別の区域の9群体のみだ。もう一つの問題は間違いと指摘も批判もないまま公共の電波でそのまま流れたことだ。

1月9日 琉球新報より



公式 HP 更新しました。毎月充実のウェブサイト「西神9条」で検索してね。今年もよろしくね。

1月19日「トランプ政権下のアメリカ」
大塚秀之神戸外大名譽教授

大塚先生は先ず、薬物漬けで若者の死亡率や自殺が溢れ平均寿命が低下の一途を辿る「病める米国」、取分けトランプ氏を押し上げたrust belt (赤錆工業地帯、五大湖周辺都市)の実態に迫っていきました。民主党も組合も白人労働者の不満を捉え切れず、かつてオバマ氏に変革を求め支持した白人層が、

“ Make America (White) Great

Again!” との言葉に昔の白人の栄光を見たのです。経済は順調とは言え格差は開くばかり。歴史的に学歴の低い立場に置かれた黒人やヒスパニック (移民系) の賃金は最低クラスですが、特に2008年のリーマンショック後はプアホワイトと呼ばれる白人の路上生活者も目立つようになりました。一つの救いは昨年の中選挙で女性や若者の当選者が過去最高だったこと。若者やMe Too運動の女性支持も相まって、民主党内でも民主社会主義者を名のるバーニー・サンダース派のオカシオ・コルテスやリー・カーター、初のイスラム教徒の女性議員等が勝利しました。彼らの掲げる民主社会主義とはヨーロッパでは当たり前の教育費や医療費無料・格差是正で、日本にも通じることです。「職種・人種の違いを超えた公平な社会をどう創っていくのか」といった課題を豊富な資料と映像で熱く分析・解説頂き、時間が足りない程でした。

(25名参加) (文責:市原)

2019年2月発行:西神ニュータウン9条の会

[HP] <http://www.ne.jp/asahi/seishin/9jyonokai>

[連絡先] TEL 090-3359-0776 (大西)



民主主義の行く末

日本国憲法前文には国民が主権者であると宣言され、国民は国会における代表者を通じて行動し、国政上の権力は代表者が行使すると詠われているが、経済的に恵まれなければ選挙に立候補もできず、選挙に立候補する議員は、親の地盤を相続した二世議員が増え、世襲化が進む。投票年齢が引き下げられたが、若者の政治離れは久しく70年安保時代の若者と比べ、街頭で日本の若者が政治意志を表明する機会は少なくなった。

憲法上、国民は国会議員を通して国政に参加できるが、一強多弱という政党力学の影響で、国会の政府チェック機能が低下し、政府忒援団化した状況では、米軍基地移設に反対する住民の声が無視され続けている沖縄県民のように、国民の声はどのようにして、聴かれるのだろうか。政権の意向を忖度して官僚が行動し、国民の信託を裏切るような話題が報じられたが、アサヒ・パッシングや某公共放送に政権寄り会長が就任以降、マスコミも権力の監視・批判の役割を避けて通るような風潮が蔓延しているのでは、と危惧を抱く。

民主主義のお手本の国で、社会の分断を作り出し、階層間対立、宗教対立を煽る指導者が現われ、個人尊厳に基礎を置く民主主義の価値観が危機に瀕している。この国でも経済格差が進み、民主主義を支えた中間層が弱体化してきた。社会の分断化を進める政治の動きに対し、この国が民主主義国であるならば、我々ははっきりNOと意志表示しなければならない。(狩場台 テモクラトス)

これからのお知らせ

12周年のつどいを成功させましょう

3月10日(日) 西区民センターなでしこホール 開演 13時30分

<講演> 「平和続けと祈る朝夕」 中村宏臣医師(西神中央 中村医院)

まわりの方たちに、お誘いの声かけをお願いします!

● 4月20日(土) 4月例会

西区民センター 2階第3会議室にて ~内容未定~

● 5月3日(金・祝) ※一緒に参加しましょう!

兵庫憲法集会 14時開会 15時からパレード

神戸・東遊園地にて 司会 小山乃里子さん

<ゲスト> 落合恵子さん <演奏> 川口真弓さん



Act Now 1(イ千)の日行動 あなたもご参加を!

★毎月一回、西神中央駅前で「改憲No!九条壊すな!」のアピール行動を続けています。

★ 次回は **4月1日(月) 16:00~17:00**

うたごえ祭典

感動と元気をもらった3日間!

うたごえ運動創立70周年記念祭典“いのちをうたおう! ところをつなごう!”が、1月18日~20日の3日間、東京を中心とした会場で開催されました。全国から集まった参加者は延べ2万人。

その内容は、出演者の質の高い演奏で観客を魅了した特別記念音楽会、全国から選出された合唱団のコンクール形式による合唱発表会、1万人が歌い交わしたメイン企画の2つのフェスタなど。

スローガンの「うたごえは生きる力」「うたはたたかいとともに」「うたごえは平和の力」を体現した70周年にふさわしい祭典となりました。

さて、今回は今秋11月29日~12月1日に京都で開催されます。この機会に、うたの力、声をあわせ心をつなぐ感動を、ぜひ体験してみてください。

きっと前へ進む元気をもらえること間違いなしですよ!

(西神NT9条の会のHPにも少し詳しい投稿を載せてもらっています。よかったらご覧ください。2月号)

(竹の台 ゆきうさぎ)

ジョー句

- ・埋立てて何の平和か黄ずいせん 現妻
- ・小づかいを70才に渡す姉 骨歩

3月から「川柳欄」開店します。

neginokai9@live.jp に投稿お待ちしております。



決してあきらめない沖縄の
パワーはさすがですねえ~。
公式HP更新しました。
毎月充実のエッセイ♪「西
神9条」で検索してね。

2月9日の例会

宗教者が語る平和と九条

2月9日の講演会で、西神教会の弓矢健児牧師にお話ししていただきました。

牧師は、キリスト者平和ネット運営委員など多岐に渡りご活躍されています。

「命の尊厳と基本的人権を守る」視点こそ「平和の問題」を考えるとときの土台であり、宗教者にとっても大切な課題であるといわれています。

このことについて、聖書の“みことば”や日本国憲法を基に、次のようなことをわかりやすく、また熱く語られました。

真の平和を実現していくため、直接的暴力(戦争)・構造的暴力(貧困、差別、搾取)のない状態にすることに真剣に取り組む、一人一人が互いに愛し合い、努力をすることが大切である。

今、私たちにできることは、身近な家族や隣人と平和な関係を築き、勇気をもって戦争に反対し、憲法9条を守れ の声を上げることが必要である。

憲法9条の「戦争放棄と平和の誓い」は、聖書が約束している終末的平和と同一線上にある。

キング牧師が「I have a dream」と言って、希望を持って前進したように、私たちも確かな希望をもって平和を実現するため前進して行こうと結ばれました。

2019年3月 発行：西神ニュータウン9条の会

〔HP〕 <http://www.ne.jp/asahi/seishin/9jyonokai>

〔連絡先〕 TEL 090-3359-0776 (大西)

辺野古を訪れて

重度の花粉症のために、毎年、花粉ピーク期には沖縄に避難しますが、今年は足を延ばして辺野古を訪れました。キャンプ・シュワブ前で粘り強く抗議活動をしている皆さんに手を合わせながら、初夏の趣の晴れ渡った辺野古漁港よりフェンス越しに埋立現場を臨みました。そこには、投票で示された県民の意思などどこ吹く風、重機が音を立てて淡々と埋立の進む無機質な光景がありました。

滞在中、喫茶店や居酒屋で市井の生の声を伺いました。「いくら叫んでも結局の所、何も変わらん」「嘉手納の戦闘機爆音はもう限界。辺野古は先々の事だけど、嘉手納は今の苦痛」「オスプレイも最初は怖かったけど、もう慣れっこ」「普天間では高い借地料を貰ってる地主もいるし、沖縄振興補助金もある」「お情けに頼っていいの?」「約束の5年はもう過ぎた。本当に普天間返してくれるの?」「広範囲の軟弱地盤、完成などいつのこと?」「長期化で、お金が余分に落ちるから悪い話ばかりではないよ」思い切って「ヤマトンチュに言いたいことは?」と水を向けたところ、「本土でも報道されているの?」「火の粉の掛からん所の人に実感はないだろうけど、わしらが悩んでいる中で無関心はちょっと寂しいな・・・」

いろんな立場や利害が交錯する中、とにかく県民投票に漕ぎつけ、悩みながらも「辺野古反対」の意思を示した沖縄の人々。今度は、本土の我々が問われる番であることを痛感しました。沖縄に苦渋を与え続けることに何兆円もの税金をつぎ込む無慈悲な政権に対して、次の選挙では、ヤマトンチュらしい意思表示が求められているという想いを深めながら帰路につきました。

(竹の台 西元)



辺野古漁港より埋立現場を望む (19.3.13)

例会*集会のお知らせ

● 4月20日(土) 4月例会

西区民センター 2階第3会議室にて 午後2時～
DVD「憲法と自衛隊」上映と懇談

*詳しくはチラシをご覧ください

● 5月3日(金・祝) 兵庫憲法集会 神戸・東遊園地にて

14時開会 15時からパレード

※一緒に参加しましょう!

西神中央駅改札前集合 12時30分

ジョー句

・「村度が嘘の始まり
終わりなし」会員
連合兵庫会長賞作品

・「お彼岸に歩きスマホの
僧が来る」骨歩
投稿歓迎

neginokai9@yahoo.co.jp

Act Now 1(イ千)の日行動 あなたもご参加を!

★毎月一回、西神中央駅前「改産No!九条壊すな!」のアピール行動を続けています。

★次回は 5月1日(水) 16:00~17:00

西神ニュータウン9条の会「12周年記念のつどい」

絵本語り『へいわってすてきだね』

詩：安里有生 画：長谷川義史

小学校1年生の安里くんの詩に、長谷川さんの素朴な絵がうまくマッチして平和の大切さを訴えている。Rくん、Sちゃんの可愛らしい朗読もとてもよかった。

講演「平和続けと祈る朝夕」中村宏臣医師

広島・長崎への原爆投下は政治の貧困が招いた結果であると、強い憤りをこめて「一本の鉛筆」「長崎の鐘」から始まった。

「ヨイトマケの唄」…土方をしながら子育てをした母親力は、現在でも残していかなければならない大切なものである。当時の映像に胸が締め付けられた。

ここで憲法について…憲法9条をそのまま読めば、自衛隊は違憲に思える。憲法13条を読めば、侵略された時に最低限の自衛権(個別的自衛権)行使は許されている。安保法制で集団的自衛権までも認めてしまった。戦争を認めない国にしなければならない。

「時」…時がすべてを流してしまっはいけない。戦争を風化させてはいけない。

「仏ゾン河」「イゾン」「見果てぬ夢」…グローバル化が進んでいるように思えるが、一方で国境がさらに明確化している。ジョン・レノンは、「想像してごらん 国なんて無いんだと みんなが ただ平和に生きてるって」と訴えかけている。

平和が見果てぬ夢とならないように、がんばっていかねばならないと結ばれた。素敵な歌とあたたかい人柄があふれでいた素晴らしい講演会でした。(春日台 M)

参加人数 250名

アンケート回収数 63名(回収率約25%)

年齢 70代29名、60代25名、50代6名、80代2名、10代1名

性別 女性35名、男性26名

地域 西神30名、他の西区10名、明石/垂水4名、その他神戸3名

情報入手先 知人19名、自宅チラシ9名、

掲示8名、中村医院5名、HP1名

- ・楽しく平和が考えられた ・温和な中に強い意志が感じられた。 ・あたたかい人柄がでていました。いつまでもお元気で地域医療に取り組んでください。 ・優しい人柄があふれていました。(10代女性) ・開業医をなさりながらの平和のアピールに敬服。一票の大切さを感じました。 ・楽しく和やかでしっかり平和を考える時間でした。(80代女性) ・平和の想いが詰まった素敵な歌でした。これからも楽しみにしています。 ・最高、もう一度お願いします。 ・冷静であたたかい心をいただきました(50代女性) ・歌をとおして憲法を考えるおもしろい企画でした。 ・いまの東アジアで平和を訴えるだけで国を守れるでしょうか、不安です。 ・「教養」の一言が頭に残りました。 ・もっと一緒に歌いたい。 ・九条の意味が分かりづらい。
- ・沢田研二の「我が窮状」も歌ってください。
- ・ヨイトマケノの歌に涙が滲んできました。
- ・民主主義について話されたことがナイス。
- ・すなおで素朴な語りがすばらしかった。 ・子どもがすすすすく言っているのが励みとなりました。 ・こんな素晴らしい詩を子供が詠いたのですね。大人が責任をもって守っていかねば。
- ・絵本に沖縄のメッセージがこめられていました。 ・絵本もかわいい小学生の朗読もすばらしい。もうすこし大きな声で。 以上

中村医師の講演の感想

えほんの感想

2019年度総会を開催しました

2月9日西区民センターにて2019年度西神ニュータウン9条の会総会を開催しました。2018年度の振り返り、会計報告および監査報告があり出席者全員により承認されました。また2019年度活動方針として昨年来進めてきた「9条を守り、地域に根ざした活動をすすめる」ことが確認されました。なお当日は、十分な討議時間がとれませんでしたので4月例会において会員の意見交換を行う予定です。(事務局) 大西

2019年4月 発行：西神ニュータウン9条の会

〔HP〕 <http://www.ne.jp/asahi/seishin/9jyonokai>〔連絡先〕 TEL 090-3359-0776 (大西)

躍っている場合ではありません



青空に鯉がおよぐ5月。長い冬が去り、東の間ですが爽やかな一刻です。

その5月、天皇の交代と来年のオリンピックをひかえて世の中フィーバーしています。

連日テレビや新聞は天皇にまつわる話題で盛りたて、オリンピックではメダル、メダルとはやしたてます。祭り太鼓の中で、みんないつの間にか <われら日本人！> 日本、ニッポンと、ちょっとしたナショナリストになって躍っています。

大丈夫かな、こんな時こそ油断はできません。満を持していた政権ゾンビが羽ばたきます。いっばいの悪だくみや本丸の憲法改悪を抱えてやってきます。

ピーヒャララ、ピーヒャララ躍っている間に、躍らされている間に森友、加計問題はするりとどこかへ飛んでいきます。覆われていきます。これ総理大臣がからんだ“国益”に反する“事件”です。まだ解決されていないにもかかわらずです。そして、躍らされている最中、夏には参議院選挙です。衆議院の解散もちらほらずです。ゾンビらは知っています。みんなが躍っている今が好機だと。

わたしたちは忘れません。議員の数の力でどれだけ悔しい思いをしてきたか。反対の世論の方が多いにもかかわらず、数の力でごり押しした重要な法案のなんと多いことか。

もう歯ぎしりはしたくありません。ゾンビ政権とそれに手を貸す政党に数を渡してはなりません。祭りの後は怖いものです。躍っている場合ではありません。

(狩場台 Y・Y)

例会のお知らせ

●5月例会はありません (前号で日程をお知らせしましたがとりやめとします。ご了承下さい)

●6月15日(土) 6月例会 「私のシネマライフ」

神戸映画サークル協議会 長久武司さん

神戸は映画が日本で最初に上陸した地です。講師は地元神戸で数多くの映画を観、映画サークルに関わって来られました。

今回、戦争に関わる映画等を通じて、映画の深い意味を語ります。

とき 14:00~16:00

ところ 西区民センター 2階第3会議室 (参加費 300円)



Act Now 1(イ千)の日行動 あなたもご参加を!

★毎月一回、西神中央駅前「改憲 No! 九条壊すな!」のアピール行動を続けています。

★ 次回は 6月1日(土) 16:00~17:00

「次代の若者に希望を」

改元、皇位継承とマスコミ好みの国家行事が進む中、一般国民の改憲論議への関心が薄れているような気がする。

現憲法はアメリカが押しつけた憲法であると安倍首相は言うけれど、その反面、沖縄問題と武器等の購入に際しては、価格も数量もアメリカ言いなりで購入する人の好さは納得できない。戦後73年も経過して独立国としての主張を通し地位協定も平等なものとするべき時が来ている。

アベノミクスも成果を上げているというよりも、ここに来て先行きを不安視する見方も出てきている。株価のみに依存した金融政策の破綻と貧富の差がますます拡大してきている。

外交問題にしてもアメリカ一辺倒の政策が決して良い方向であるとは言えず、ロシア外交も就任以来首脳会談を何度も開催しているが、大した成果もなく北方領土返還交渉も暗礁に乗り上げている。

森友・加計問題も置き忘れられた状態で、ほとんど進展していない。

今、三権分立が崩れ民主主義が大きく後退している中で、右傾化の流れを止めねばならない。地方から改憲阻止の道筋を発しない限り、今の国会ではとても出来得ないことだ。平和ボケから目を覚まし、新しい道を進むべき時が来ている。

(美賀多台 M.T)

4月20日の例会

「憲法と自衛隊」DVD鑑賞と懇談

街路沿のさつきが咲き始めた西神の風物詩、爽やかな五月が訪れました。

4月の例会「『憲法と自衛隊』DVD上映と懇談」が行われました。参加者は19名。

最初に「憲法と自衛隊」のDVDを鑑賞。木村草太（憲法学者）、半田滋（東京新聞論説委員：自衛隊）、中野晃一（上智大学教授：政治学）の判りやすい解説を交えながらの18分ほどのリアルな映像は、ぜひ皆さんもご鑑賞下さい。（鑑賞希望者は運営委員へ）

これからの西神ニュータウン9条の会の活動について。事務局長から総会と会の現在行っている活動報告の後、殆どの参加者から多様でユニークな意見・要望が出され、楽しい集まりになりました。代表的なモノを記します。

▽一般の人びとは憲法等にあまり関心を持っていない▽あまり革新的なことは出さない方がいい▽文化活動をとうしてつながろう▽音楽家や自治会との結びつきもある▽原発運動とか他の団体と共闘も必要等々が出されました。

皆さんからも会の運動への意見・要望等をお寄せください。 たけし



ジョー 句

公式HP更新しました。
毎月充実のエッセイ♪
「西神9条」で検索してね。

- ・桜散りアベはアッソ-と居直りぬ Heidi
- ・ランドセル1年生を背負ってる 骨歩

neginokai9@yahoo.co.jp に投稿お待ちしております。

2019年5月発行：西神ニュータウン9条の会

[HP] <http://www.ne.jp/asahi/seishin/9jyonokai>

[連絡先] TEL 090-3359-0776 (大西)



5・3兵庫憲法集会に9千人

会場の東遊園地芝生広場を参加者が埋めました。高校生が読み上げた集会アピールが素晴らしいという声が多く聞かれました。

5・3憲法アピール

みなさんは、ドイツのドレスデンという街を知っていますか。その街は、第二次世界大戦が終わろうとする1945年2月にアメリカやイギリスを中心とする連合軍の猛爆撃を受け一夜にして廃墟と化し、多くの市民、子どもたちが殺されました。戦争を始める前のドイツは世界で有数の軍事力を備えとしてもっていた国でした。いつしか、「備え」が「備え」でなくなり、他の国を攻撃するための「道具」に変わってしまい、最後は守るべき自分の国を廃墟にしてしまいました。

同じく軍事大国であった私たちの国も同様の運命をたどり、この1ヶ月後、1945年3月10日の東京大空襲、4月からの沖縄での地上戦、8月のヒロシマ、ナガサキの原爆投下により多くの街が廃墟と化し、50万人余りの市民、多くの子どもたちのいのちが奪われました。

戦争は始めるときも、終わらせようとするときも、自分たちの国を守るためという理由で行われます。そのための「備え」や抑止力とされる軍事力はいつの時代も攻撃するための道具になり、戦争の犠牲になるのは一般市民、子どもたちです。そんな戦争で悲しい思いをした人々の固い決意により憲法9条がつくられ、「二度と戦争しない」「争いを武力で解決しない」と私たちは誓いました。それなのに私たちの国は、憲法9条に自衛隊を書き込み「国を守るための戦争」を準備しようとしています。「星の王子さま」で有名なサン=テグジュペリは言っています。「平和な時期には、何がどこにあるか、いつも分かる。どこに行けば友達に会えるかも知っている。しかし、こういう基盤が崩れるとき、世界の中に自分の居場所がなくなるとき、どこに行けば自分の愛する者と会えるか分からなくなるとき、海にでた自分の夫が帰ってこないとき、平和は死ぬ」。

自分たちの暮らしとは関係がないと思っている人に「気がついたときにはもう遅いのです」と心を込めて伝えましょう。

2019年5月3日

「戦争させない、9条壊すな! 5・3兵庫憲法集会」

例会のお知らせ

- **6月15日(土)** 西区民センター2階第3会議室 14:00~16:00
「私のシネマライフ」 神戸映画サークル協議会 長久武司さん
~詳細はチラシをご覧ください~ (参加費300円)
- **7月20日(土)** 西区民センター2階第3会議室 14:00~16:00
「自民党改憲4項目について」 鈴木真澄 龍谷大学名誉教授のお話し

Act Now 1(イ千)の日行動 あなたもご参加を!

★毎月一回、西神中央駅前「改憲No! 九条壊すな!」のアピール行動を続けています。

★次回は **7月1日(月) 16:00~17:00**

兵庫憲法集会が開催

5月3日、「兵庫憲法集会」が三宮東遊園地において、参加者9000名で開催されました。

天皇代替わりとなった今年、参加者の多くが新たな思いをもって「戦争をさせない、9条壊すな」の声を挙げました。集会は、川口真由美さんの歌で始まり沖縄の歌、韓国の「真実は沈まない」を熱唱。ゲストの落合恵子さんは「防衛より防災を」「壁を倒せば橋になる」を紹介し、9条を守る運動の更なる拡がりを訴えました。

最後に「辺野古」からのメッセージ、高校生の憲法宣言が行われ、五月の空の下三宮の中心街をパレードしました。当会からも15名が参加しました。

(春日台 0)

オスプレイ (5/30 玉川さんの「そもそも総研」より)

昨年10月米軍横田基地(東京)にオスプレイCV-22が5機(計画10機)配備され、振動(窓ガラスがビリビリ)・騒音(いままでの飛行機と音が違う)・市民を標的(機関銃の銃口が下に向けられている)等周辺住民に不安を与えている。特にCV-22は特殊作戦用で危険な訓練あり。

普天間基地(沖縄)と同様に人口密集地にある横田基地(本土)の実態です。むすびに「やはり沖縄の問題は日本全体の問題」と認識したい。

他団体のおしらせ

講演「辺野古新基地建設は頓挫する」

北上田 毅さん(沖縄市民連絡会)

6月16日(日)14時~

あすてっぷ KOBE (大倉山駅徒歩3分)



2019年6月発行：西神ニュータウン9条の会

[HP] <http://www.ne.jp/asahi/seishin/9jyonokai>

[連絡先] TEL 090-3359-0776 (大西)

「居酒屋9条」開催報告

小雨が降るなか西神NT9条の会主催の夜のイベント「居酒屋9条」が5月28日開催されました。前回までの会場であった「ほっこり庵」が1月に閉店してしまったので、今回はまた以前の白木屋での開催となりました。初参加2名を含めて19名の参加です。6時半からスタート、最初に幹事の開会挨拶、乾杯の発声で飲み会が始まりました。会場は奥の座敷が貸し切りとなり、次から次へと運ばれる料理を食べながら懇親しました。30分ほど経過してから参加者一人ひとり自己紹介と近況報告をしていただきました。

印象に残った話を以下列記します。

- ① 74年前の神戸空襲の記憶を後世に伝えていくために、神戸に平和記念館を作る運動をしています。6月30日に講演会がありますので、是非ご参加を。
- ② ネパールで今年8月に原爆展を企画しています。そのために7月25日にはネパールに帰ります。
- ③ 2年後に西神地区に音楽ホールと図書館が建設されます。自分たちの住む街を文化漂う街にして行くために、より良い施設となるように9条の会としても一緒に運動していきませんか。今回の「居酒屋9条」もさまざまな意見交流がなされて、有意義な飲み会となりました。(幹事 M.H)

ジョー句

・テレビ見ず新聞閉じて代替わり 現妻

・記念日に我が家の時計は皆違う 骨歩

neginokai9@yahoo.co.jp に投稿お待ちしております。

西神のみなさんに 投票を呼びかけましょう

今までにない遅い6月末の梅雨入り。ジメジメする日々が続く7月、この21日(日)が参議院選挙投票です。私たちはそれぞれの生活や社会や歴史への考えや思いがあります。その思いなどを選挙という行為で表現しましょう。

安倍さんは支持率アップに躍起です。ここ数か月前だが思い出してみましょう。代替わり、「令和」の大連呼。トランプ来日の「抱き着き外交」。安倍首相は吉本の舞台に出演し、そして吉本の芸人を官邸に呼ぶ。そしてG20と。

自民党は多大の広告費を投入して「自民党2019『新時代』」というキャンペーン開始している。10代の若者5人と一緒に登場し、6人目に安倍晋三が「未来をつくりたい」と語っている(自民党公式サイトより)。また、「TOKIOのみなさんと再会しました」と写真入りの公式ツイッターで発信している。それは間違いなく、憲法9条に自衛隊を明記し、海外派兵へと突き進んでいくための支持率アップです。私は、子どもや孫の未来を考えるとそれを許すわけにはいきません。それを投票で表現します。

沖縄の県民投票で、沖縄の人たちは、辺野古基地建設の反対・賛成の二択に、“どちらでもない”を加えて三択にすることで、県民の投票行動の枠を広げる選択をしました。結果、基地建設反対票は過去最大を示しました。困難な中、あきらめないで、民主主義の拡大をこつこつと進める沖縄の人たちです。

私たちもこの沖縄の人たちに学んで、私たちの生活や未来への思いを参院選投票で表現していくために、とにもかくにも全ての有権者が投票に行くことを呼びかけませんか。きっとそれが、改憲勢力が参院での3分の2減少につながっていくと考えます。

(たけし)

つどいのお知らせ

- **7月20日(土)** 西区民センター2階第3会議室 14:00~16:00
「自民党改憲4項目について」 鈴木真澄 龍谷大学名誉教授のお話し
※詳しくはチラシをご覧ください。 (参加費 300円)
- **8月26日(月)** かすがプラザ集会室 10:00~
「夏休みおやこリトミックの会」~昨年好評のミュージカル第2弾!



Act Now 1(イチ)の日行動 あなたもご参加を!

★毎月一回、西神中央駅前「改憲No!九条壊すな!」のアピール行動を続けています。

★ 次回は **8月1日(木) 16:00~17:00**

「辺野古新基地は頓挫する」

6月16日兵庫県弁護士9条の会による講演会が開催されました。

講師は、北上田毅さん(沖縄市民連絡会) 土木技術の専門家で、「辺野古」抗議船の船長である一方大浦湾の軟弱地盤を指摘し、基地建設は困難であると訴えています。要旨は次の通り

- ・大浦湾は、2本の活断層と急峻な地形や軟弱地盤が広がり土木技術や環境保全の観点からその建設は困難である。
- ・基地が完成しても不等沈下で巨額の維持費が必要(関空では5年で1000億円)
- ・基地建設費は当初、2310億円だったが沖縄県試算では2兆6500億円。
- ・今後防衛局は、地盤改良工事など各種変更申請が必要となるが県知事は不承認
- ・埋め立て工事は土建会社などによる利権構造となっている。
- 警備費だけで2000万円/日、78億円/年投入。
- ・海兵隊はグアム移転により2000名規模に縮小し新基地は不要。

講演内容は、「世界」7月号に掲載
(Y.O記)

6月のつどい「私のシネマライフ」

当会の会員でもあり、映画サークルで活躍されている長久武司さんのお話を聞きました。

長久さんが出会った人たち、(淀川長治さん、山田和夫さん)のお話、印象に残る映画の話など、具体的なお話が大変興味深かったです。

印象に残る3本として、「しあわせの黄色いハンカチ」をあげ、主人公の高倉健役ではなく、武田鉄矢の役だそうで、「真面目に生きなあかんあ」と、自分と重なったとのこと。あと2本は、「柳川掘割物語」「無人の野」(ベトナム戦争をベトナム側からえがいている)。戦争映画について、背景の歴史を知ることが特に大切であること。また、話題となった「永遠の0」について、自分はきちんと批判したと話していました。

40年、映画を見続け、先輩たちに学び、多くの人たちと交流してこられたお話、続編に期待したいです。

そして「映画を観に行こう」「人と話そう」そんな気持ちになりました。

参加者20名。(角屋克子)

他団体のお知らせ

映画 「誰がために憲法はある」

松元ヒロの一人語り「憲法くん」を演じる名優・渡辺美佐子の鎮魂の旅 監督は原発事故をテーマにしたドキュメンタリー「大地を受け継ぐ」の井上淳一です。

7月6日(土)~7月12日(金) 12:30~

7月13日(土)~7月19日(金) 10:30~

元町映画館で上映予定

ジョー 旬

自衛官、兵士の二文字隠れてる (現妻)

牛井に生卵落し仕送り日 (骨歩)

neginokai9@yahoo.co.jp

に投稿お待ちしております。

公式HP更新しました。毎月充実のエッセイト「西神9条」で検索してね。

2019年7月発行：西神ニュータウン9条の会

[HP] <http://www.ne.jp/asahi/seishin/9jyonokai>

[連絡先] TEL 090-3359-0776 (大西)



歩いて5分 西神中央駅前に、2年後 文化芸術ホール、西区図書館が誕生します



猛暑の夏が訪れてきました。参院選、みなさんどうでしたか。野党共闘の成果でしょう、参院での改憲派勢力を2/3以下にからくも抑えることができました。選挙後、安倍首相は憲法の“議論”をしようとして“ことば”を投げかけています。“議論”と言えはあたかも前向きなような、世論受けする“ことば”です。思いおこせば私たちはこの“ことば”にどれほど惑わされてきたのでしょうか。

私は、“ことば”に惑わされない言葉を見抜く力、そのためには優れた芸術・文化に触れていくことで、豊かな感性や柔軟な理性を育むなら、事実を捉えることができるのではないかと考えています。

その文化・芸術や言葉に身近に触れる文化芸術ホールと西図書館が2年後にできます。現在のみなと銀行前の道路を隔てた空き地に、独立の建物として、まさに、“下駄ばき”で行くことができる文化施設ができるのです。図書館は延べ床面積約3000㎡で収容能力(書架、書庫等)が計画され、ホールは客席500席程度で音響のNC値(室の静けさを表す指標)は20を目標とするなど詳細まで提示され、この秋に業者が決まり、再来年完成の流れです。

話は変わりますが、佐賀県伊万里市民図書館の入り口には、「図書館の自由に関する宣言」が掲示され、それは憲法21条の表現の自由、知る権利を保障する原則とされています。市民は「歴代の館長さんたちから『図書館は平和と民主主義の砦だ』とお聞きした時は感激しました」と、市民と共に育つ市民図書館になっています。

私たちも、行政や専門の業者に任せるのではなく、「西区民と共に育つ図書館、文化芸術ホールを『平和と民主主義の砦』に」していくために、多くの区民、文化団体、婦人、平和団体等々、そして大学や高等学校も一緒になって文化芸術ホール、西区図書館づくりをしていきませんか。そして、私たちや子どもや孫に豊かな感性や理性を育む文化の街づくりを目指しましょう。

たけし

つどいのお知らせ

- **8月26日(月)** かがすがプラザ集会室 10:00~11:30
「リトミックと絵本であそぼう」～夏休みおしまいのひとときをみんなで遊ばしましょう～
※詳しくはチラシをご覧ください。
- **9月21日(土)** 西区民センター2階 第3会議室 14:00~16:00
「辺野古の今と沖縄の苦痛」 富樫 守さんのお話し(沖縄県読谷村在住)
参加費 300円

Act Now 1(イ千)の日行動 あなたもご参加を!

★毎月一回、西神中央駅前で「改憲 No! 九条壊すな!」のアピール行動を続けています。

★次回は9月10日(火) ※都合により9月は10日に実施します。 16:00~17:00

9条改憲 ギリギリの攻防

参議院選挙が終わりました。

結果は、みなさん新聞等でご覧になっている通りです。各紙の一面扱いは微妙ですが、それでも「改憲勢力三分の二に届かず」が多く見受けられました。

消費税増税、年金問題はじめ国民生活の喫緊(このきつきんという表現を使用すること自体、古いのかもしれませんが)課題はたくさんありましたが、全体としてみれば安易に安倍改憲はさせない、という民意になったのではないのでしょうか。それでも「少なくとも議論すべきだ」という国民の審判は下った」という安倍首相の認識は、首をかしげざるを得ません。

心配なのは、野党のなかでの寝返りです。すでに議論はすべきだという国民民主や、まさかのNHKから国民を守る党など、安倍首相が改憲論議にひきずりこもうと策動しています。私たちは、これまで以上に9条守れ、改憲論議は必要ない、の声をあげていくことが必要ではないでしょうか？国会の議席は決まりましたが、国民の運動が大事です。

暑い夏、平和を守れ、核兵器廃絶せよの運動とともに9条改憲やめよの宣伝にとりくみましょう。(美賀多台 川崎 環)

ジョー句

国税庁 生前退位に 贈与税 (現妻)

捨っては 捨て夏のバス行く (骨歩)

neginokai9@yahoo.co.jp

に投稿お待ちしております。

「西神9条」で検索してね。



2019年8月 発行：西神ニュータウン9条の会

〔HP〕 <http://www.ne.jp/asahi/seishin/9jyonokai>

〔連絡先〕 TEL 090-3359-0776 (大西)

「自民党改憲4項目」と平和の取り組み

7月のつどい 鈴木眞澄—龍谷大学名誉教授

7月20日西区民センターにて24名の参加で7月「つどい」を開催しました。講師の鈴木さんは、憲法、行政法の専門家で京都伏見区で9条の会の運営もされています。

1. 「自民党改憲4項目」について

(1) 自衛隊の明記 この改憲案は現憲法9条に「自衛のための実力組織として内閣総理大臣を最高の指揮監督者とする自衛隊を保持する」記しています。この追記は「後法優先」の原則により現9条の「非武装中立」を否定する事になります。又総理大臣を自衛隊の最高指揮者とする規定は明治憲法の「統帥権」と同じ意味をもちます。

(2) 緊急事態条項 改憲案は「大規模な災害などにより国会による法律制定のいとまがない特別な事情あるときは、内閣は政令を制定できる」と記しています。緊急事態とは、「法によって事前に許される無法状態」であり個人の人権保障という憲法原理に反しています。それはヒトラー時代のワイマール憲法緊急事態条項になる危険性を孕んでいます。

2. これからの平和活動について

現憲法は「非現実的」という非難に耐えながらとりわけ9条の非武装平和条項は多くの市民に定着し現在の「平和」な現実を形成してきました。

戦争は「違法」なものであり9条のめざす「積極的平和」は、基本的人権を保障し核脅威のこの時代の実践的課題です。詳細は、HP参照。(春日台Y. O記)

日韓関係改善のための対話促進を！

日本と韓国の関係が悪化しています。その発端は、戦時中朝鮮半島から強制動員された元徴用工に対して、昨年秋、韓国の最高裁が日本企業に損害賠償を命じる判決を下したことに由来します。この判決に対して日本政府は1965年に締結された日韓請求権協定によって両国間の賠償問題は解決済みであり、そのことを韓国政府が未解決な問題として持ち出すのは国際法に違反していると主張しています。そして賠償問題を持ち出すのであれば、その制裁として韓国への輸出規制を実施すると閣議決定しました。しかし日韓請求権協定で賠償を放棄したのは国家間の賠償問題であり、個人の損害賠償権は認められるというのが日本政府の公式見解です。また最高裁判決もそのことを認めています。

なぜこの問題が出てきているのでしょうか。それは安倍内閣が一貫して歴史認識において韓国併合、朝鮮半島の36年に及ぶ植民地支配を認めていないからです。今年の戦没者追悼式での安倍首相の挨拶においても、日本人のみの戦没者に対する追悼を述べただけで、アジア特に朝鮮を侵略し植民地にした反省と謝罪の言葉はありませんでした。安倍内閣の姿勢が日韓関係の悪化の根本的原因なのです。

日本の終戦記念日は、韓国では日本の植民地支配から解放された「光復節」として祝われています。今年の光復節で韓国の文大統領は歴史問題で「過去を顧みることとは未来へと進むことだ」と述べ、「日本が対話と協力の道に出れば、我々は喜んで手をつなぐ」と呼びかけました。日本政府がこの呼びかけを無視したために、韓国は「日韓軍事情報包括協定」(GSOMIA)の破棄を通告して、いよいよ日韓関係は泥沼化してきています。悪化の原因は日本政府が政治に経済問題を絡めてきたためです。一刻も早く両国で外交交渉をすすめ、解決の糸口を見つけ出していかなければならないと思います

(竹の台 M.H)

つどいのお知らせ

- **9月21日(土)** 西区民センター2階 第3会議室 14:00~16:00
「辺野古の今と沖縄の苦痛」 富樫 守さんのお話し(沖縄県読谷村在住)
※詳しくはチラシをご覧ください。(参加費 300円)
- **10月19日(土)**
西区民センター2階 第3会議室 14:00~16:00 (内容検討中)
- **11月30日(土)**
立命館大学平和ミュージアム見学実施を検討中

Act Now 1(イ千)の日行動 あなたもご参加を！

★毎月一回、西神中央駅前「改憲 No! 九条壊すな！」のアピール行動を続けています。

★ 次回は**10月1日(火) 16:00~17:00**

2019. 8. 6 広島原爆慰霊祭

「平和への誓い」(抜粋)

私たちは、広島町が大好きです。
広島には、私たちの大切なものがあふれています。

1945年8月6日、この広島で地獄のような光景が広がったのです。

大好きな町の「悲惨な過去」です。

私たちは、大切なものを奪われた被爆者の魂の叫びを受け止め、次の世代や世界中の人たちに伝え続けたい。

「悲惨な過去」を「悲惨な過去」のまま終わらせないために二度と戦争をおこさない未来にするために。

国や文化や歴史、違いはたくさんあるけれど、大切なもの、大切な人を思う気持は同じです。

自分の周りを平和にすることは、私たち子供にもできることです。

大好きな広島に学ぶ私たちは、互いに思いを伝え合い、相手の立場に立って考えます。意思をもって学び続けます。

被爆者の思いに、私たちの思いを重ねて、平和への思いを世界につなげます。

こども代表

広島市立落合小学校 6年 金田 秋佳

広島市立矢野小学校 6年 石橋 忠大

ジョー句

原爆忌 白百合のみな、黙禱す (現妻)

五歳児が 年上の蝉 捕まえた (骨歩)

neginokai9@yahoo.co.jp

に投稿お待ちしております。

8月のつどい

リトミックと絵本であそぼう

たんぽぽお話の会(西神ニュータウン9条の会主催)では、最後の夏休みを親子で楽しんでいただこうと春日台、美賀多台、榎野台地域に3800枚のチラシを配布し、8月26日(月)に春日プラザ集会所で、「リトミックと絵本であそぼう」を開催しましたところ、子どもさん40名、大人29名の参加があり、楽しいひと時を過ごしました。

リトミックでは、音楽に合わせて、①身体活動、②リズム遊び、③楽器遊びを親子や仲間と触れ合いながら楽しみました。子ども達の嬉しそうな笑顔が印象的でした。

絵本で遊ぼうでは、大型絵本「そらまめくんのベッド」 大型紙芝居「うらしまたろう」 切り絵紙芝居「ヘンゼルとグレーテル」を、おはなし糸車の皆さんに読み聞かせをしていただきました。本の内容や手作りの紙芝居に感動されたようでした。

アンケートの感想の中でも内容、企画が良かった事や、親子で楽しめたことが書かれてありました。

私達スタッフ(12名)も楽しませていただきました。

厳しい暑さの中、チラシを配布をしてくださった皆さんありがとうございました。(H. M記)

「西神9条」で検索またはQRコードでHPへ

2019年9月発行：西神ニュータウン9条の会

[HP] <http://www.ne.jp/asahi/seishin/9jyonokai>

[連絡先] TEL 090-3359-0776 (大西)



HPにリンク



神戸市のシンポ中止問題を考える

8月31日(土)、神戸市勤労会館で「津田大介さんの神戸シンポ中止問題を考えるつどい」が開催され、参加してきました。急な企画で、告知期間は短かったのですが、100名の会場は立ち見がたくさん出る盛況ぶりでした。

この問題は今、発端となったあいちトリエンナーレの「表現の不自由展・その後」がネトウヨなどからの脅迫により中止に追い込まれ、文化庁が後付けの理由で補助金の不支給を決定するという展開になっています。

神戸市が予定していたシンポは「アートは異物を受け入れるのか」というテーマで、愛知の不自由展の監督である津田大介氏をシンポジストとしていたところ、一部の自民・維新の議員がツイッターに断固反対と投稿し、神戸市当局がまだ何も問題が起こっていないのに中止としました。こうした経緯について日本共産党の味口市議、新社会党(会派は“つなぐ”)の栗原市議が報告し、立命館大学の伊藤講師、川元弁護士、会場の参加者から発言がありました。

愛知の場合と決定的に違うのは、ガソリン携行缶もっておじやまする、などの具体的な脅迫など何もないのに、津田氏が参加するというだけで神戸市は中止とした点です。会場からも「これは憲法19条の思想・良心の自由の否定だ」との声が上がりました。今回の神戸市の対応は、気に入らない企画があれば脅しをかければ中止に追い込める、といった前例になりかねません。私たち市民も表現の自由と機会を守れ、の世論と運動を広げていくことが求められます。ヘイトを許さず、真実を語る、そうした地道な努力を続けていきましょう。

美賀多台 川崎 環



つどいのお知らせ

- **10月19日(土)** 西区民センター2階 第3会議室 14:00~16:00

「人間の知性と人工知能」 西元善郎さんのお話し
※詳しくはチラシをご覧ください。(参加費 300円)

- **11月30日(土)** 立命館大学平和ミュージアム見学

(西神中央駅に集合して出発、三ノ宮駅でも可)

参加ご希望の方は大西(090-3359-0776)か運営委まで申し込んで下さい
詳しくは次号でお知らせします。

★神戸憲法集会 11月3日(祝) 神戸市勤労会館 13:30~
<講演> 高作正博 関西大学法学部教授



Act Now (イチ)の日行動 あなたもご参加!

★毎月一回、西神中央駅前「改憲No! 九条壊すな!」のアピール行動を続けています。

★ 次回は**11月1日(金) 16:00~17:00**

サハリン紀行

9月初めにサハリンへ行ってきました。戦前サハリン南部は日本の統治下におかれて樺太と呼ばれていました。約42万人の日本人が住み、ソ連の対日参戦後は最後の地上戦が闘われて、多くの戦争犠牲者がでました。第2次世界大戦後は旧ソ連・ロシアが統治し、現在に至っています。旧樺太庁庁舎が博物館に使われており、王子製紙工場跡などが残っているだけで、日本統治の面影はほとんど見かけず、平和な街になっていました。

現在のサハリンは石油や天然ガスなどの豊富な地下資源があり、ロシア国内からも大勢の労働者が働きに来ている活気ある島になっていました。

訪問した日が9月2日で、1945年日本がポツダム宣言を受諾して無条件降伏した日です。ロシアでは戦勝記念日となっており、それを祝って夜中花火が打ち上げられているのをホテルの部屋から見る事が出来ました。丁度小学校の入学式があり、着飾った少女たちに出会いました。

大変愛らしかったです。(竹の台 M. H)

西区住民有志からのお知らせ 神戸市「出前トーク」やります

2年後に西神駅前に「文化・芸術ホールと図書館」完成予定です。神戸市のお話を聞き、私たちの思いや要望を伝えましょう！
とき：11月24日（日）10時～11時30分
ばしょ：西区民センター2階第3会議室
ないよう：芸術ホールについて神戸市からの説明と話し合い

9月のつどい 冨樫守さんのお話

『辺野古の今と沖縄の苦痛』

9月21日、西区民センターにて開催されました。参加者は21名。

講師の冨樫さんは、神戸生まれ、沖縄で長く教師をされ現在は「辺野古」のたたかいに参加されています。

沖縄は、沖縄戦、米軍占領、サンフランシスコ条約での分断、本土の米軍移転による基地拡大などにより今日まで住民のいのちと暮らしが蹂躪されてきました。

そしてそれに抵抗して島ぐるみのたたかいが続いています。辺野古基地反対の民意の底流にはこの沖縄の歴史があります。

現地でたたかっている人たちの多くは、60、70年安保世代です。親の世代の悲惨さを引き継ぎ、次の世代にも伝えていきたいと願っています。

今後、大浦湾の工事が始まりますが軟弱地盤、活断層があり県試算でも13年の長期工事が予想され、新たな県知事許可が必要となります。たたかいは、「勝つためにあきらめない、腹八分でたたかう」のです。政府は、今後も権力と金を使って沖縄の分断を図ってきます。

今、本土の市町村議会でも辺野古STOPの採択が進み始めています。

冨樫さんは、最後に「辺野古は現地のたたかいだけでは止められない。全国の世論が帰趨を決める。各々の地域や議会で辺野古反対の声を挙げてほしい」と。

香港は みな声あげて 明日を決め (現妻)
耐ハイが また薄くなり 秋の風 (骨歩)
neginokai9@yahoo.co.jp
に投稿お待ちしております。

2019年10月発行：西神ニュータウン9条の会

〔HP〕 <http://www.ne.jp/asahi/seishin/9jyonokai>

〔連絡先〕 TEL 090-3359-0776 (大西)



HPにリンク



「桜を見る会」さらなる追及を！



〈夢なんかいらぬい〉 〈もうくたびれちゃった〉

堰を切った濁流が家をもみ込んでいくー 泥とがれきに埋もれた民家ー

増えつづける避難者。牙をむいた台風の被害があらわになっていくその最中、安倍政権は来年の首相主催の「桜を見る会」の予算を今年の3倍の5700万円に増やす閣議決定をしました。

直後の予算委員会。共産党の田村議員の質問で安倍首相や与党議員らが税金を使って「桜を見る会」を私物化している実態をただされました。

SNSで批判が拡がり、当初閣議決定の報道だけをして、あまり関心を示さなかったメディアもいっせいに問題視して、来年は中止にせざるをえなくなりました。

この私物化を追及されていくと逃げ道がない、内閣総辞職につながるという危機感からの中止です。追及から逃げたのです。

安倍首相が芸能人や後援会の人たちとハイタッチして記念写真を撮り、駆けずり回るをテレビでみていて憤りと同時にこちらまで哀しい気持ちになります。安倍さんのファンクラブの集いのようだ、と誰かが言っていました。まさにそうです。

哀しみは私物化を問題とも思わない首相が私たちの国のトップに居ることの不幸です。あまりに鈍感、日本は政治的には後進国と思わざるをえません。

安倍晋三さん、被災者の現実がどれだけ見えていますか。国会で逃げる首相の公私混同を徹底的に追及して、陳腐な行事は廃止にするべきです。 (狩場台 Y・Y)

つどいのお知らせ

- **12月22日(日)** 西区民センター2階 第3会議室 14:00~16:00
とみだこうじ 富田宏治 関西学院大学教授に聞く ※詳しくはチラシをご覧ください
- 2020年**1月19日(日)** 西区民センター2階第3会議室 14:00~16:00 (内容未定)
- 2020年**2月15日(土)** 西区民センター2階第3会議室 14:00~16:00 総会
- 2020年**3月14日(土)** **13周年のつどい**
西区民センターなでしこホール いけうちさとる 池内了 宇宙物理学者の講演と文化行事



Act Now (イチ)の日行動 あなたもご参加を！

★毎月一回、西神中央駅前「改憲No! 九条壊すな!」のアピール行動を続けています。

★ 次回は2020年**1月10日(金)** 16:00~17:00

ご協力お願い

「神戸市議会に辺野古基地建設についての意見書採択を求める署名」

今回、神戸市の10以上の市民団体が参加して「辺野古請願署名実行委員会」が設立されました。

わたしたち西神ニュータウン9条の会は、辺野古建設を中止する趣旨に賛同し、署名活動などに参加することにしました。

今年、県民投票で辺野古反対の沖縄の人たちの民意が示されたにも拘わらず政府は米軍基地の建設を進めています。

辺野古の問題は、沖縄だけでなく本土の私たちの問題でもあります。

建設強行は、地方自治を否定するものです。今、55の自治体で辺野古意見書が採択され政府に工事の中止を求めています。

非核神戸方式をもつ神戸のおおくの市民の方々に

1. 「国は沖縄県と誠実に対話をする」
2. 「辺野古基地建設をいったん中止する」の請願署名のご協力をお願いします。

ジョー旬

腐りゆく 魚も人も 頭から (現妻)
眼はスマホ 耳にイヤホン くちマスク
(骨歩)

neginokai9@yahoo.co.jp
に投稿お待ちしております。

出前トーク 文化・芸術ホールについて

11月24日、神戸市都市局新都市事業部内陸・臨界計画部事業推進第2係長谷口文彦氏、第4係長安原弘樹氏の出前トークが行われました。

参加者は25名、西区住民・音楽演奏者や演劇関係の人びとが集まりました。

神戸市から、「町の魅力やブランド力を向上させるために、民間事業者の企画力等を生かして

①文化芸術ホールの整備及び管理・運営

②新西図書館の整備等での公募で、優先交渉事業者決定」したこと、そして現在その業者と特に演目や貸館などで年度末を目途に話し合いを詰めていることが話されました。特に今回は地域の参加として、市民サポーターを募集していくことも話されました。それらに対して参加者10数名から要望、質問等が出されました。

都市空間向上計画との関係やパリアフリーやチケットと交通料金の低廉化、そして業者との協議内容や運営についていづろ市民にどう知らせるか、市民の意見をいつ聞くのか等、多様な意見が出されました。総じて今行われている神戸市と業者で大筋が決まってからの市民への説明では遅すぎる、「私たちの町のホール」には住民の意見を聞くべきではないかという意見が出されました。

「出前トーク」後、残った人たちで今後どうするか話し合いました。とりあえず今回出された要望等をまとめ、今後も神戸市との話し合いをいっそう強める必要性があり、そのためにも、集まりの熱量を高めもっと地域に広げていこうということが確認されました。

「神戸市との話し合い」事前打ち合わせを12月23日(月)午後6時から西区民センター第3会議室で行います。

2019年12月発行：西神ニュータウン9条の会

〔HP〕 <http://www.ne.jp/asahi/seishin/9jyonokai>

〔連絡先〕 TEL 090-3359-0776 (大西)



HPにリンク

